

## 東大和市子ども・子育て支援会議 第5回議事録

会議名	令和4年度 第5回 東大和市子ども・子育て支援会議
開催日時	令和5年3月23日(木) 14:00～
開催場所	市役所会議棟 第6・第7会議室
事務局	松本(子ども未来部長)、新海(子育て支援課長)、原(子ども家庭支援センター長)、関田(保育課長) 岩崎(狭山保育園長)、石川(青少年課長)、志村(健康推進課長)、垣内(子育て支援課子育て推進係長)、 三宅(子育て支援課子育て推進係)、深田(子育て支援課子育て推進係)
傍聴者	0名
会議次第	開会 1. 部長挨拶 2. 議事 (1) 報告事項 3. その他 閉会
配付資料	[事前配付] 東大和市子ども・子育て未来プラン中間見直し 東大和市子ども・子育て未来プラン 令和3年度実施状況報告書 [当日配付資料] 大和南保育園の移転について

### 会議の結果及び主要な発言

事務局	<p><b>開会</b></p> <p>では、資料がお揃いということで、皆様、こんにちは。</p> <p>本日は、お忙しいところお集まりいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>定刻となりますので、ただいまより令和4年度第5回東大和市子ども・子育て支援会議を開会させていただきます。</p> <p>なお、委員がまだご到着されておりませんが、定刻となりますので、会議のほうは進めさせていただきます。</p> <p>それでは初めに、子ども未来部長、松本から挨拶がございます。</p> <p>部長、よろしくお願いいたします。</p>
子ども未来部長	<p><b>1. 部長挨拶</b></p> <p>皆さん、こんにちは。</p> <p>足元の悪い中お集まりいただきましてありがとうございます。また、年度末ということで、皆様におかれましては本当にご多用の中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>本日は報告事項ということで、今年度皆様にご議論いただきました子ども・子育て未来プラン中間見直しと令和3年度の実施状況報告書、こちらのほうを報告案件として述べさせていただきます。</p> <p>過日2月8日に正副会長から市長のほうに答申をいただきまして、その答申を踏まえた中で、今般市のほうで計画と報告書を策定したというところがございます。内部的にも昨日報告を終えたところがございます。本日のこの報告をもって、ご意見等なければ、今後4月1日から、広く市民の方に閲覧できるような形を出してまいりたいと考えておりますので、どうぞよろし</p>

事務局	<p>くお願いいたします。</p> <p>以上です。</p> <p>部長、ありがとうございました。</p> <p>それでは、ここからは進行を会長にお願いいたします。</p>
会長	<p>会長、よろしく申し上げます。</p> <p>改めまして、皆さんこんにちは。</p> <p>足元の悪い中をお集まりいただきましてありがとうございます。</p> <p>令和4年度の、今日は第5回ということになります。今年度最後の子ども・子育て支援会議ということになりますが、内容としてはいわゆる報告事項のみで、審議事項はありません。ただ、今までの1年間の集大成として今日の報告事項ということになるかと思っておりますので、皆さん、よろしくご協力をお願いいたします。</p> <p>では、傍聴の方はいらっしゃいますでしょうか。</p>
事務局	<p>本日はいらっしゃいません。</p>
会長	<p>いらっしゃらない。では、傍聴の方はいらっしゃらないということで進めたいと思います。</p>
会長	<p><b>2. 議事</b></p> <p><b>(1) 報告事項</b></p> <p>では、会議次第にのっとり進めさせていただきたいと思っております。</p> <p>今申しましたように、本日の議案は報告事項のみということになっています。</p> <p>では、1番目、「東大和市子ども・子育て未来プラン中間見直し」について、事務局のほうからお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは、報告させていただきます。改めまして、子育て支援課の新海でございます。</p> <p>まず、資料1「東大和市子ども・子育て未来プランの中間見直し」をご覧ください。</p> <p>中間見直しにつきましては、委員の皆様にご報告させていただいたとおり、2月8日に子ども・子育て支援会議から市長へ中間見直し(案)として答申をいただいたところであります。</p> <p>答申を踏まえて、市として策定したものが本日お配りしております資料1になります。</p> <p>内容としては、答申からほとんど変更はございませんが、事業担当部署において最終的な確認を行った結果、何点か変更修正点がございまして、ご報告いたします。</p> <p>まず、表紙についてですが、策定に当たって「(案)」を取り、さらに「(令和5年3月)」という時点表記を加えております。</p> <p>次に、10ページをお開きください。</p> <p>保育園・幼稚園等事業の(2)2号認定の表の中、令和4年度の数値でございますが、以前は「見込み量(教育希望が強い)」の数値が233、「見込み量(上記以外)」が1,106となっておりましたが、最終確認したところ、「見込み量(教育希望が強い)」が118、「見込み量(上記以外)」が1,226が正しいとのことですので、修正しております。</p> <p>また、「提供量」の「保育園、幼稚園、認定こども園」が以前は1,332、「認可外・その他」が118となっておりますが、それぞれ1,379、140が正しいとのことでしたので、修正しております。</p> <p>なお、これに伴い、「合計」と、あと「過不足分」のところも修正させていただいております。</p> <p>また、下段の表(3)3号認定の表の中の令和4年度の数値につきまして、以前は「見込み量」が146となっておりましたが、最終確認したところ136が正しいとのことでしたので、修正し、こ</p>

れに伴い、下の「過不足分」のところも修正させていただいております。

次に、18ページをお開きください。

「幼稚園による一時預かり事業」の「概要」について、以前は「仕事や突発的な事情等により、一時的に家庭保育が困難となる場合に幼稚園で一時的に預かる事業である」という旨の説明がありましたが、こちらを削除しています。理由としては、幼稚園による一時預かり事業は、ふだん幼稚園に通園している方が通常の預かり時間以外に預けるケースがほとんどであり、家庭保育をしている方の一時的な利用という説明は実情にそぐわないということで削除しております。また、以前は「市内の認定こども園2園で実施しています」という記載でしたが、現在は幼稚園を含めた4園で実施しているとのことでしたので、こちらを修正しております。

さらに、その下の「量の見込みと確保策」の表中の令和3年度の数値でございますが、以前は「量の見込み」と「確保策」がともに178となっておりますが、最終確認したところ、149が正しいとのことでしたので、修正しております。

次に、24ページをお開きください。

「妊婦健康診査事業」の「量の見込みと確保策」の表中の令和2年度の数値でございますが、以前は「量の見込み」が8,569、「確保策」が7,664、「差引」がマイナス905となっておりますが、こちらは最終確認したところ、「量の見込み」と「確保策」がそれぞれ8,480、「差引」はゼロが正しいとのことでしたので、修正しております。

次に、25ページをお開きください。

「乳児家庭全戸訪問事業」の「量の見込みと確保策」の表中の令和2年度の数値ですが、以前は「量の見込み」と「確保策」がともに455となっておりますが、最終確認したところ、457が正しいとのことでしたので、修正しております。

次に、29ページをお開きください。

「(1)「認定こども園の普及に係る基本的考え方」の最後の文でございますが、以前は、「今後も幼稚園から認定こども園への移行に必要な支援を行います」という記載でしたが、より実情に沿った記載となるよう、「今後の保育ニーズを的確に把握しながら、幼稚園から認定こども園への移行について検討・判断してまいります」と修正しております。

最後に、31ページの裏側です。冊子の裏表紙としてイラストと発行年月等を追加しました。

以上、ご報告となります。前回会議までに確認できず、ご報告という形になってしまい、申し訳ございませんでした。

以上です。

ありがとうございます。

子ども・子育て未来プランの中間見直しに関してのご報告をいただきましたけれども、この件について何か皆さんのほうからご質問やご意見ございますでしょうか。

よろしいですか。

では、1番目の報告について、ご意見等なければ、次に進みます。

2番目の報告事項になりますけれども、「東大和市子ども・子育て未来プラン令和3年度実施状況報告書」についてということで、こちらも子育て支援課からお願いいたします。

それでは、資料2「東大和市子ども・子育て未来プラン令和3年度実施状況報告書」をご覧ください。

こちらの実施状況報告書につきましても、答申を踏まえて市として策定したものとなりますが、最終的な確認を行った結果、何点か変更修正点がございますので、ご報告いたします。

会長

事務局

	<p>まず、表紙ですが、こちらも策定に当たって、「(案)」を取っております。</p> <p>次に、13ページをお開きください。</p> <p>「5 一時預かり事業」の「(1) 幼稚園による一時預かり事業」の表中の令和3年度の数値でございますが、中間見直しと同様に、「量の見込み」及び「確保の内容」を149と修正しております。</p> <p>次に、16ページをご覧ください。</p> <p>「9 妊婦健康診査事業」の表中の令和2年度の数値について、先ほどの中間見直しと同様に、「量の見込み」及び「確保の内容」を8,480、「差異」をゼロと修正しております。</p> <p>次に、同じページの「10 乳児家庭全戸訪問事業」の表中の令和2年度の数値についても先ほどの中間見直しと同様に、「量の見込み」及び「確保の内容」を457と修正しております。</p> <p>最後に、冊子の裏表紙を追加しました。</p> <p>以上、こちらの報告となります。こちらをご報告という形になってしまい、申し訳ございませんでした。</p> <p>以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p>
	<p>実施状況報告書ということで、内容としては先ほどの中間見直しと同じ箇所について、見込みの量と確保の内容などを修正されたということになりますけれども、それ以外は特に新しい形はございませんけれども、ご覧いただきまして、いかがでしょうか。皆さんのほうから何かご質問、ご意見ございますでしょうか。</p>
委員	<p>15ページの「8 利用者支援事業」の「(2)の母子保健型」というところでもありますけれども、評価が2になっています。ちょっと僕の勉強不足か分からないですけれども、このコメントを見ると、「全ての妊婦に対して」という形で、評価としては達成できているような気がするんですけども、評価が2というのはどうしてなのかをちょっと教えてもらいたいのですが、3ではなく。</p>
会長	<p>この件について、では事務局から。</p>
事務局	<p>健康推進課の志村でございます。こちらのほうを評価2といたしましたのは、今、母子健康手帳交付の際に全ての妊婦の方に面接を行っているということができましたけれども、今後もそれをさらに充実させていくような形を目指すということも含めまして、評価のほうを2という形にしております。</p> <p>あと現在は健康推進課1か所のみでやっておりますけれども、あと保健師を複数体制で配置しておりますけれども、今現在は予約制という形で、一つの場所でしか面接ができていないような実情もございます。予約なしでいらした方には少し時間をお待ちいただくようなこともございますので、今後面接場所を増やすなどしながら、さらに母子健康手帳交付時の面接のほうを充実したいというような、そういったことから評価を2にしたという経緯がございます。</p> <p>以上でございます。</p>
会長	<p>ありがとうございます。よろしいですか。</p>
委員	<p>はい、ご丁寧にありがとうございました。</p>
会長	<p>より高く目標設定をしていって、それにまだまだ努力する、改善修正する余地がありという、期待値を込めた評価にということでご理解いただきたいと思います。</p>
委員	<p>はい、ありがとうございました。</p>
会長	<p>ほかにはいかがですか。</p> <p>せっかく雨の中をお集まりいただいたので、貴重なご意見をお聞かせいただければ幸いです。</p>

事務局	<p>すけれども、よろしいですか。</p> <p>では、2番目の報告について、ありがとうございました。</p> <p>では、続きまして、報告事項3番目になります、「大和南保育園の移転」について、保育課からお願いします。</p> <p>お手元のほうに、ならばし保育園と書かれたパンフレットを置かせていただきました。こちらについては今まで東京街道団地のところで大和南保育園として運営していた保育園が、新たに奈良橋に移転し、新しい建物で保育園を始めるということでございます。今まで大和南保育園に通っていた子はならばし保育園に全員移るとい形で、来週ですね、4月1日にそちらで保育を開始するというでございませう。</p> <p>簡単ではございますが、以上でございます。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>今の件に関して、何か皆さんのほうからご質問やご意見ございませうか。</p> <p>新青梅街道からちょっと北に入ったところ、ISクリニックの北東になるのかと思ひませうけれども。</p>
委員 事務局	<p>これはどこの小学校の子どもが対象ですか。</p> <p>小学校の子どもは、どこになるかは分かりませうけれども、基本的にその住所地からいけば第一小学校ですね。ただ、今まで東京街道にありませうしたので、そちらの近くの子が通っている可能性も大きいので何とも言い難いというふうに通ひませう。</p> <p>以上でございます。</p>
委員	<p>ちょっと小学校が入学直後の1年生の下校が心もとないところで、保護者にどう説明しようかなと思ひ通ひませう。</p>
会長	<p>確かに小学校と違ひ、その地域に住んでいるからといっても必ずしもその保育所に登園しているとは限らないので、地域ごとに重みはありませうけれども、そういう意味では市内全域から保護者の方のご都合によって登園されることもありませうので、必ずしも簡単には説明できないと思ひませうけれども、保育所の特徴ですので、よろしくご理解ください。</p> <p>ほかにはよろしいですか。</p> <p>どうぞ。</p>
委員	<p>閉園が決ま通ひている狭山保育園は新しく入った子がいたのか、今どんな状況か。あと2年でしたか、何年でしたか、どんな状況かも、年長さん、年中さんが減ってしまったのか、今の状況を教えていただきたいと思ひませう。</p>
会長 事務局	<p>これも保育課ですね。</p> <p>現在の狭山保育園の状況なんですけれども、令和3年度は定員のほうが減通ひいたんですけれども、令和5年度からは2歳児以外はほぼ元の定員に戻すような形で、増や通ひいこうという通ひことで決通ひてお通ひませう。よろしいでしうか。</p>
会長 委員 事務局	<p>よろしいですか。</p> <p>希望者はいたんでしうか。</p> <p>保育課長、関田でございませう。</p> <p>希望の方はちらほら通ひいて、出たり入ったりという通ひことで、今までどおりの数字が推移通ひしているという通ひ状況でございませう。また、新たにここでこの次の4月からは、1歳児がなくな通ひて、2、3、4、5という4クラスというか、4学年を預かるような通ひ形で進通ひてございませう。まだ定員に対して利用者のほうは若干空きがあるという通ひ状況でございませう。</p>

会長	以上でございます。
委員	よろしいですか。
会長	はい。
事務局	大和南保育園の移転に関して、ほかにはいかがですか。よろしいですか。 では、3番目の報告事項は以上ということにさせていただきますが、ほかには報告事項はございますか。 すみません、子ども家庭支援センターの原です。皆様いつもお世話になっております。 私のほうからは子どもショートステイ事業のことについて、資料2の12ページの上の段になりますけれども、子どもショートステイ事業は、保護者が病気や出産で子どもの養育が困難なとき、養育協力家庭とあと施設のほうで一時的に宿泊を伴って預かるという事業になっております。令和3年度かられんげ学園さんにご協力いただきまして施設のほうでの預かりをやっていて、定員1でやっているところなのですが、令和5年度からは定員2でやることに予算のほうも取りまして、ご報告させていただきます。これによって、安定的に、兄弟姉妹や同時の複数家庭の利用が安定的にできるようになると考えております。 報告は以上です。 ありがとうございます。
会長	以上、報告いただきましたけれども、実施しているれんげ学園の委員、いかがでしょうか。
委員	これまでは武蔵村山市さんとの兼ね合いだったんですけども、これで4名枠を次年度からお預かりするように今準備しているところです。どうぞよろしくお願ひします。
会長	だんだん市民に周知されて、浸透しているところですが、ほかの23区、あるいはほかの26市ではもっとニーズが高い部分でもありますので、これから利用の可能性についてより周知されていけば、利用希望が出てきたときにも対応できるのではないかなと思います。 では、この件についてよろしいですか。
委員	都合4点となりますが、報告事項がございましたけれども、ほかになければ、よろしいですか。先ほども言いましたけれども、年度末ですし、せっかく雨の中おいでいただいたので何か、どうぞ。 ランドセル来館に娘が通っておりまして、4月から2年目なので、無事通うこともできて、継続できてよかったのですけれども、東大和以外の、何かネットのニュースで学童について、1年生のときは行けたけれども、2年生に上がって新1年生優先だから行けないという記事を見て、東大和はランドセル来館があつて本当によかったなと思ったんですけども、ランドセル来館は定員もなく、仕事をしているお母さんにとって本当にありがたいのですが、実はぎゅうぎゅう、あの狭いところに子どもがいるとかという状況になってないか心配なので、応募状況と通う子の状況について……
会長	使用、利用状況ということですね。
委員	大丈夫なのか、聞いてみたいと思います。
会長	なるほど、この件に関して事務局からございますか。
事務局	青少年課長の石川でございます。 今現在、ちょうどここで受付申請が終了したというような形で、承認の通知を今準備しているところでございますけれども、最終的にまだ数字としては確定をしていませんが、全体で280人から300人弱くらい利用をご希望されるという方々がいらっしゃるということになってございます。

各児童館、いろんな市民センターとか地区会館などの複合施設を利用しているところが多いものですから、なかなか構造上、やはり委員がおっしゃるようにどうしても狭いところとか、学童と一緒にあって、学童と一緒にということも手狭な、児童館のスペースに限りがありますので、そういうようなところも確かにございます。

そんなこともありますものですから、令和5年度につきまして、今そういった傾向がより強いかなというところで、第二小学校について、学童第二クラブが南街児童館と一緒になんですけれども、そのランドセル来館の利用をしているお子さんたちも、少しでも過密な状況を緩和するために二小さんにちょっとご協力いただいて、その中で学校内の学童保育所を、四小さんの中でも視聴覚室等を使ったりして一時的にお願いしてやっているとあるところがあるので、そういった三小さん、四小さんに続いて、二小さんのほうに教室を一時的にお借りをしようという形で校内学童を設けたいと。そこで学童の定員を増やすことによって、ランドセルのほうの利用者数も少し減ればなというふうな形で考えていますが、なかなか昨今、この経済状況も関係ありますので、お金のかかるほうを少し我慢して、ランドセルのほうがいいというお子さんのニーズがありますので、それを踏まえて、何とか全体的に考えていきたいというふうに考えております。

以上です。

会長  
委員  
会長

ありがとうございました。委員、よろしいですか。

はい、ありがとうございます。

ほかにはいかがでしょうか。せっかくこの機会、繰り返しになりますけれども、本年度最後です。何か特定のことでなくても、皆さんのほうからこんな考え方、こんな意見、こんな質問というのがあれば。

委員

いいですか。この会議とはちょっと遠い話かもしれないので、もしこれから話をして、違ったらそれは違うと言っていたらいいのですけれども、子育て環境という広い意味で捉えてもらえればと思います。桜が丘中央公園に遊具の設置が決まったということで、これからつくりますという形で案内はあったのですけれども、2月ですか、突然、総合的に検討した結果、中止しますという話になりまして、せっかく子どもたちが楽しみにしていた話が、これは多分議会も通って、予算も通っているはずだと、受注業者も決まっていたので、ですけれども、ここでいきなり中止になって、話が、これ、どうしてそうなったか、もしどなたか御存知でしたら、教えてもらえればありがたいのですけれども。

事務局

今のお話は、一応、担当している関係の組織としてはまちづくり部土木公園課が具体的には担当しているんですね。今委員のほうからお話があったように、昨年というか、年度で言えば今年度にはなるんですけれども、桜が丘中央公園に木製遊具を設置するということで市のほうも予算を取っていたという、その手続の流れの中で設置を進めていったところ、あくまでも私が聞いている話では、その辺の遊具設置の事前周知というところで、受けている、受けてないという話があって、ただその辺でちょっと今止まっているという、そんなところで聞いております。

委員

そうですか。

事務局

ただ、詳しいところについては、今予算としてはまだそのまま生きている状態になっていますので、それを今のところは削っている状況はございません。ただ一応、もう3月末になってしまっている、最終的に市の予算って、年度末までに終わらなかったものは繰り越すという手続を取るしかないんですね。なので、その辺、間もなく年度末を迎えてしまいますので、予

	<p>算を繰り越すのか、それとも契約そのものを一旦仕切り直すという形をとるのか、そこについてはごめんなさい、私も今ちょっと情報は持ち合わせてないというところで、一応私が知っている範囲では今お答えさせていただいたような状況ではあります。</p> <p>以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。確かにこの子ども・子育て支援会議とは担当所管課が違うところかということなのですが、ただ、まさしく委員がおっしゃったように大きく捉えた意味での、市民の目から捉えたところでのできるだけ子ども・子育てのよりよい環境のためという点では大きな問題だと思いますので、いいご意見をありがとうございました。</p> <p>ほかにはいかがでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>実は今私、第三小学校の学校運営協議会の委員をやっております。それで第六小学校のほうで「命の授業」というのをずっとやっているというお話を聞いて、三小のほうでもやりたいけれども、予算化がどうなんだろうという話になりまして、やはり今子どもたち、自分を大事にするということをきちんと教えていかないと、それは小学校1年生から中学生くらいまでとても大事なことだと思うので、その辺のところをここで考えてもらえるのか、それともどうなのかなという、今六小でずっと続いているというお話なので、やはりそこだけではなくて、全部の小中学校でできたらいいなという、欲張りですけども、でもやはり一番子どもたちに自分を大事にするということをしっかり覚えてほしいなということをちょっと感じましたので、どこにお願いをしていけばいいのかなという。</p>
<p>会長 事務局</p>	<p>ご意見ありがとうございます。これはいかがでしょうか。</p> <p>青少年課は教育委員会のほうに所属していますので、直接青少年課のほうで携わっているものではございませんけれども、命に関する授業ということで、その授業をカリキュラムの中に当てるといことになりまして、教育委員会、教育指導課のほうで取り扱っているものかと思えます。一応教育委員会に私ども話を持ち帰りまして、教育指導課のほうにこういった要望がありましたよということはお伝えしたいというふうに思っています。ありがとうございます。</p>
<p>会長 事務局</p>	<p>では、続けてお願いします。</p> <p>健康推進課の志村でございます。10年以上前の事例になるんですけども、健康推進課のほうでも小学校から「命の授業」の依頼を受けたことがございます。学校から依頼があれば対応するという形ですけども、最近はずっと続けている六小さんですとか、そういった小学校は地域の助産院さんをお願いすることが多いということを知っています。助産院さんのほうでは熱心に時間をつくって受けていただいているということを知っています。各学校のほうでカリキュラムをつくる中で必要があれば、そういった地域のところを活用する形で十分できると思いますので、もし保健センターにそういう依頼がきた場合には保健センターにいる人材の中で足りるところであれば、ご協力のほうはいつでもできると思いますけれども、なにぶん学校ごとのカリキュラムの違いで、それぞれ専門職などが異なってくるという形で考えております。</p> <p>以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。よろしいですか。確かにかなり大きなテーマに対するご提案かと思えますので、ぜひ市のほうでも積極的に取り組んでいただければと思います。</p> <p>ほかにはいかがでしょうか。よろしいですか。</p>
<p>委員</p>	<p>市報で、九小と七小が合併する会議があるというような記事を見たんですけども、決定事項だと思っていたのですけれども、まだ決定ではないのでしょうか。七小を新しくするのか。</p>



<p>会長 事務局</p>	<p>あと六小のほう、三小と六小はいずれ合併するという記事は昔読んだことがあるんですけども、決定事項なんでしょうか。今通っている子たちで決められることなのか、その辺教えてほしいと思います。</p> <p>なるほど、ありがとうございます。これは……</p> <p>青少年課でございますが、今のお話ですけれども、学校施設の再編計画という中で、令和9年度を目安に、委員おっしゃったように第七小学校と第九小学校が一緒になって新しい学校を開設するという方向で、今七小さん、九小さんの校長先生以下関係者が集まっていたいて、どういうコンセプトで、どういう建物にしていこうかという検討に入った段階であります。そういった基本構想からスタートして、できれば子どもたちの意見も聴取して、それで予算の話もあると思いますけれども、できる限りご意見を反映させていただいて新しい学校をつくっていくということで、構想とか計画に合わせて2年くらいで、工事が2年、令和9年ですか、9年からすぐというわけではないのでしょうかけれども、9年の半ばくらいから新校が開設できればというふうなところで今検討が始められたという状況であります。</p> <p>それから、三小と五小ですね、については、五小のところにまた新しい校舎を、統合した形で新しい学校をつくりたいということで計画がございます。これはまだ全く計画にある段階で、まだ具体的な動きは何もない状況でございますが、令和11年度の開校を目指したいという形で計画にはのっているという状況にあります。</p> <p>以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。よろしいですか。</p> <p>では、ほかにはいかがでしょうか。よろしいですか。</p>
<p>会長</p>	<p><b>3. その他</b></p> <p>ほかにはないようであれば、本日の議事は終了いたしますけれども、次第の3にあるその他として、皆さんのほうからいただいたところもありますけれども、事務局のほうからは何かございますでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>事務局から、次回の日程についてご連絡申し上げます。次回の会議の日程は、4月6日木曜日の午後2時から中央公民館301学習室で開催となります。当日は市長から諮問がございます。場所はこちらではなく、中央公民館となりますので、ご注意ください。</p> <p>なお、開催通知を本日机上に配付させていただきました。会議資料につきましては、後日改めて郵送させていただきます。</p> <p>私からは以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。それでは、次回の会議、次年度になりますが、令和5年度第1回の会議は4月6日木曜日の午後2時から、この会議棟ではなくて、中央公民館ということですので、これは年度初めなので、市長のほうからの諮問がある会議でございます。</p>
<p>会長</p>	<p><b>閉会</b></p> <p>では、ほかにはないようであれば、本日の第5回子ども・子育て支援会議を終了、閉会とさせていただきます。</p> <p>お疲れさまでございます。</p>